

平成25年行政事業レビューシート

(国土交通省)

事業名	東北・北関東インバウンド再生緊急対策事業		担当部局庁	観光庁		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	H24/H24		担当課室	国際交流推進課		課長 亀山 秀一		
会計区分	一般会計		政策・施策名	6 国際競争力、観光交流、広域・地域間連携等の確保・強化 20 観光立国を推進する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	観光立国推進基本法第17条		関係する計画、通知等	観光立国推進基本計画 新成長戦略(基本方針)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	被災3県訪問外国人に対する査証代免除措置(2011年11月より5年間)を契機に、震災後の外国人旅行者の落ち込みが大きい東北及び北関東の訪日需要の回復のため、海外主要市場における風評被害の払拭と当該地域の観光復興のPR等の緊急対策を実施する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	①商談会・観光キャラバン…在外公館等と連携し、東北・北関東の地方自治体や観光事業者等が、海外の主要市場において現地旅行会社等との商談会や海外消費者へ直接に観光復興をPRする観光キャラバンを開催。 ②海外現地旅行会社/メディア招請…①での商談会等を受けて、東北・北関東を含む訪日商品造成に関心をもった旅行会社、当該地域の取材を検討する海外メディアを招請。訪日商品の造成と記事掲載へつなげる。 ③「東北・北関東ガイドブック」の制作…海外主要市場のガイドブックと連携し、「東北・北関東」に特化し、当該地域の安全・安心情報と当該地域の特に優れた観光地や施設等のみを掲載したガイドブックを制作し、外国人の訪問を促進。 ④外国人旅行者による訪日観光の安全・安心及び魅力発信事業…訪日した外国人に対する協力民間事業者等による特典の付与や優れた発信に対する表彰等により、訪日及び発信意欲を喚起。 ⑤外国人旅行者によるSNS等を活用した情報発信の効果検証調査…④の事業により訪日した外国人がSNS等を活用して行った情報発信の効果について検証を行い、訪日プロモーションにおける、SNS等の安全で効果的な活用方針を調査。							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		補正予算	-	-	624	-	-	
		繰越し等	-	-	0	-	-	
		計	-	-	624	-	-	
	執行額	-	-	443	-	-		
	執行率(%)	-	-	71.0%	-	-		
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		成果実績	単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (28年度)
	訪日外国人旅行者数		万人		861	622	836	1,800
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		活動実績 (当初見込み)	単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	事業対象都道府県数		( )				9	—
単位当たりコスト	-		算出根拠	東北・北関東9県に限定した訪日外国人旅行者数を算出できないため、単位当たりコストは算出できない。				
平成25・26年度 予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	計	-						

事業所管部局による点検						
	項目	評価	評価に関する説明			
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。	○	震災からの早期復興を目指すにあたり、自治体単独で実施している風評被害対策に加え、東北・北関東が一体となってプロモーションを行う事により、高い効果が期待できる。			
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○				
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。	○				
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○	事業者の選定は、一般競争入札又は企画競争によって行っており、最も費用対効果の高い支出先が選定されている。			
	受益者との負担関係は妥当であるか。	-				
	単位当たりコストの水準は妥当か。	○				
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	○				
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○				
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-				
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	○	東北・北関東の地方自治体や観光事業者等が国と一体となって、直接に観光復興をPRする機会を設ける等、単体で実施する場合に比べて、高い効果が期待できる。			
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○				
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	-				
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	-				
	事業番号	類似事業名			所管府省・部局名	
点検結果	震災後の外国人旅行者の落ち込みが大きい東北及び北関東の訪日需要の回復を目指し緊急的に実施した事業であり、平成24年度限りで終了した。					
外部有識者の所見						
行政事業レビュー推進チームの所見						
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	-	平成23年	-	平成24年	1048

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

観光庁  
624百万円

東北・北関東の訪日需要回復のため、風評被害払拭と観光復興PR等を係る具体的な実施方針の策定



【一般競争入札・企画競争／請負】

A. 民間企業等(9社)  
442百万円

商談会・観光キャラバン、メディア招請、旅行会社招請・研修、ガイドブック制作、訪日観光の安全安心及び魅力の情報発信等の実施等

職員旅費  
2百万円

委員等旅費  
0百万円

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
(単位：百万円)

**費目・使途**  
 (「資金の流れ」に  
 おいてブロックご  
 とに最大の金額  
 が支出されている  
 者について記載  
 する。費目と使途  
 の双方で実情が  
 分かるように記  
 載)

A.(株)ジェイアール東日本企画			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
事業費	平成24年度外国人旅行者等による訪日観光の安全・安心及び魅力情報の発信促進並びに効果検証事業	178			
計		178	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)ジェイアール東日本企画	平成24年度外国人旅行者等による訪日観光の安全・安心及び魅力情報の発信促進並びに効果検証事業	178	随意契約 (企画競争)	
2	(株)JTBコミュニケーションズ	平成24年度東北・北関東インバウンド再生緊急対策商談会・観光キャラバン開催事業	172	随意契約 (企画競争)	
3	(株)アサツーディ・ケイ	平成24年度東北・北関東ガイドブック連携制作事業	60	随意契約 (企画競争)	
4	(株)ブランドウ・ジャパン	平成24年度東北・北関東インバウンド再生緊急対策招請事業(韓国・上海・北京・台湾)	15		
5	(株)ダイヤモンド・ビッグ社	平成24年度外国人旅行者向け訪日観光の安全・安心小冊子制作事業	9	随意契約 (企画競争)	
6	(株)エモック・エンタープライズ	平成24年度東北・北関東インバウンド再生緊急対策招請事業(米国)	5	4	77%
7	(株)トップ・スタッフ	平成24年度東北・北関東インバウンド再生緊急対策招請事業(タイ)	3	4	83%
8	敷島印刷(株)	平成24年度外国人旅行者向け訪日観光の安全・安心小冊子印刷製本	0	随意契約 (少額)	
9	(独)国際観光振興機構	平成24年度東北・北関東インバウンド再生緊急対策商談会・観光キャラバン開催事業における監督業務委託	0	随意契約	
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					